

鳥取県商工会議所連合会

第115回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和7年7月、第115回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和7年4～6月期
3. 調査対象 県内中小企業150事業所
鳥取・米子＝各50事業所、倉吉・境港＝各25事業所
4. 回収率 102件（68.0%）
5. 集計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調査結果

[前年同期比](令和6年4～6月比)

県内全業種の売上高は「-3.9」となり、前年同期から2.5ポイント悪化しました。売上高・収益状況を除く項目で好転する結果となりましたが、物価の上昇と相まって売上単価が上昇した半面、一般消費者を中心に消費購買力は落ち込んでおり、売上確保に苦慮しています。

境港地区の全業種の売上高は「2.6」と、前年同期から3.3ポイントの悪化となったほか、収益状況、業況判断の項目でも悪化の傾向を示しています。価格上昇に伴い消費マインドは低迷しており、小売り・サービス業を中心に売上・収益面で苦戦している様子が伺えます。

[来期見通し](令和7年7～9月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは「-1.5」で前年同期から0.1ポイント悪化と、ほぼ横ばいとなりました。業況判断でもわずかに好転を示すものの、小売・サービス業は大幅に悪化となっており、夏休みシーズンの需要低迷が危惧されています。

境港地区の全業種の売上高の見通しは「2.8」と、前年同期から2.8ポイント好転したものの、建設業・卸売業を除くと小売業で横ばい、他の業種は悪化と、芳しくない予測となっており、物価の高止まりに加え、酷暑の影響も相まって夏休みシーズンの需要低迷が危惧される所です。

[経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、「原材料・仕入れ価格上昇」(20.6%)が首位、「経費の増加」(18.6%)が2位で前回と同じ結果となりましたが、3位には「人手不足」(13.8%)がランクインしました。

境港地区においても「原材料・仕入れ価格上昇」(20.0%)が首位、2位に「経費の増加」(16.4%)、3位が「人手不足」(14.5%)と、県全体と同様の結果となりました。度重なる物価上昇や昨今の賃上げ圧力の影響は大きく、収益面の確保に苦慮している様子が伺えます。

記述式の回答でも「従業員獲得のために賃金を引き上げたが価格に反映しにくい環境である」「物価高に伴う単価アップは凶れたものの客数は昨年を下回っている」などの声が寄せられたほか、製造業では8月のトランプ関税が発動された以降の受注減少や値下げ要求を危惧する声もあるなど、経営環境は不透明感が増しています。

前年同期比

令和6年4~6月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	102	-3.9 (-1.4)	15.1 (11.6)	-0.5 (-1.9)	3.5 (-2.4)	-4.4 (-4.2)	-3.9 (-8.4)
	19	2.6 (5.9)	10.6 (8.8)	0.0 (-12.5)	5.6 (-9.4)	-2.8 (0.0)	-5.3 (3.0)
製造業	27	-3.7 (4.6)	16.7 (9.1)	1.9 (-3.0)	5.6 (-4.6)	-3.7 (6.1)	-3.7 (-4.6)
	4	-12.5 (20.0)	12.5 (0.0)	0.0 (-10.0)	12.5 (0.0)	-12.5 (10.0)	-12.5 (10.0)
非製造業	75	-4.0 (-4.0)	14.5 (12.7)	-1.4 (-1.4)	2.7 (-1.4)	-4.7 (-8.8)	-4.0 (-10.0)
	15	6.7 (0.0)	10.0 (12.5)	0.0 (-13.7)	3.6 (-13.7)	0.0 (-4.2)	-3.4 (0.0)
(建設業)	23	-4.4 (-4.4)	8.7 (10.9)	2.2 (2.2)	6.6 (0.0)	4.6 (-8.7)	4.4 (-4.4)
	5	30.0 (-12.5)	20.0 (25.0)	20.0 (-25.0)	10.0 (-25.0)	25.0 (-37.5)	20.0 (-25.0)
(卸売業)	20	5.0 (-13.2)	30.0 (18.5)	-2.5 (0.0)	2.5 (0.0)	-2.5 (-19.5)	0.0 (-21.1)
	3	50.0 (0.0)	33.4 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	16.7 (0.0)
(小売業)	15	-16.7 (-8.9)	16.7 (8.8)	-6.7 (-11.8)	-3.4 (-8.8)	-23.3 (-14.7)	-17.9 (-17.7)
	3	-50.0 (-16.7)	-16.7 (0.0)	-16.7 (-16.7)	0.0 (-16.7)	-33.4 (0.0)	-50.0 (0.0)
(サービス業)	17	-2.8 (12.5)	2.8 (12.5)	3.2 (3.3)	3.2 (3.3)	-2.8 (9.4)	-8.3 (3.1)
	4	-12.5 (50.0)	0.0 (25.0)	-16.7 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (50.0)	-12.5 (50.0)

来期見通し

令和7年7~9月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	102	-1.5 (-1.4)	8.3 (7.5)	-2.5 (-3.3)	0.5 (-2.8)	-4.9 (-4.7)	-3.0 (-3.8)
	19	2.8 (0.0)	5.6 (3.0)	0.0 (-9.4)	3.0 (-3.2)	-13.9 (0.0)	-5.6 (0.0)
製造業	27	5.6 (-3.1)	9.3 (7.6)	-3.7 (-6.1)	3.7 (-6.1)	1.9 (-9.1)	0.0 (-3.3)
	4	0.0 (10.0)	0.0 (-10.0)	0.0 (-10.0)	12.5 (0.0)	-12.5 (0.0)	-12.5 (10.0)
非製造業	75	-4.1 (-0.7)	8.0 (7.4)	-2.1 (-2.0)	-0.7 (-1.4)	-7.3 (-2.7)	-4.1 (-4.0)
	15	3.6 (-4.2)	7.2 (8.4)	0.0 (-9.1)	0.0 (-4.6)	-14.3 (0.0)	-3.4 (-4.2)
(建設業)	23	-2.2 (0.0)	8.7 (10.9)	0.0 (-2.2)	2.2 (0.0)	0.0 (-6.5)	8.7 (0.0)
	5	-10.0 (-12.5)	10.0 (12.5)	10.0 (-25.0)	10.0 (-12.5)	-10.0 (0.0)	10.0 (-12.5)
(卸売業)	20	-2.5 (-10.5)	17.5 (13.9)	-2.5 (-2.7)	2.5 (0.0)	-12.5 (-2.7)	-5.0 (-7.9)
	3	50.0 (-16.7)	16.7 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-16.7)	16.7 (-16.7)
(小売業)	15	-10.8 (-3.0)	6.7 (-3.0)	-3.3 (-3.0)	-3.4 (-5.9)	-16.7 (-12.5)	-17.9 (-11.8)
	3	0.0 (0.0)	16.7 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (0.0)	-16.7 (0.0)
(サービス業)	17	-2.9 (12.5)	-3.0 (10.0)	-3.3 (0.0)	-6.7 (0.0)	-2.9 (12.5)	-8.8 (3.2)
	4	-16.7 (25.0)	-16.7 (25.0)	-25.0 (0.0)	-25.0 (0.0)	-33.4 (25.0)	-33.4 (25.0)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%